

2016年4月1日

## 大阪大学との産学連携研究開発開始のお知らせ ～次世代内視鏡治療におけるデバイス開発を目指す～

田淵電機株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：貝方士利浩）は2016年4月1日に、大阪大学国際医工情報センターに設置されている産学連携研究講座「次世代内視鏡治療学共同研究部門（プロジェクト ENGINE）」（代表：中島清一 特任教授）に参画したことをお知らせいたします。これは当社グループが重点分野とする医療機器分野への参入に向けた活動推進を狙いとしています。

現在、消化器疾患に対する内視鏡治療においては、内科系の「消化器内視鏡治療」と外科系の「腹腔鏡手術」の統合を目指す「次世代内視鏡治療」の研究が進んでいます。その本格的な実用化には、研究者と高度技術を有する民間企業との緊密な連携による、新たな医療機器の開発が不可欠とされています。当該講座において当社は電機メーカーとしては初めての参画となります。（部門全体では16社目）

今回の研究開発をきっかけに、中期経営計画で重点分野としている医療分野への事業領域拡大に向けて、グループ一丸となって更に前進してまいります。

### <大阪大学次世代内視鏡治療学共同研究部門「プロジェクト ENGINE」の概要>

国内企業と連携して、外科系技術（腹腔鏡）と内科系技術（消化器内視鏡）の発展的な統合を通じ、より安全で高機能、低侵襲な内視鏡治療機器ならびに新規治療法の共同開発をめざす産学連携コンソーシアム

URL：<http://project-engine.org/>

